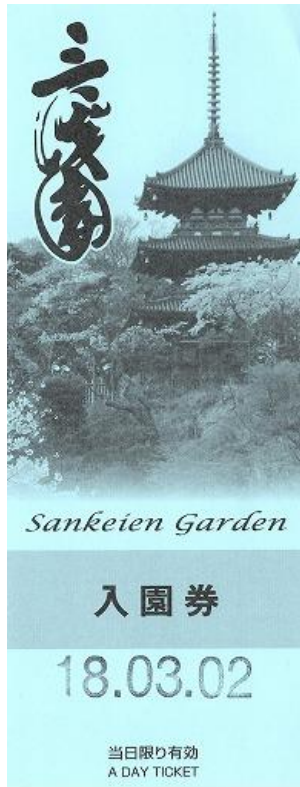


2018年3月度ハイキング(「三溪園」と中華街での総会開催)の報告

2018年3月2日(金)、明治末から大正にかけて製糸・生糸貿易で財をなした実業家、原三溪が横浜に造り上げた三溪園を訪れました。今回は21名の参加者での開催で、昼食を横浜中華街で摂りこととし、昼食前に総会を行いました。席上、会計報告や来年度の計画を発表、承認されました。



園内を約1時間の
予定で見学コースに
従って散策
(図の赤点線部)



20 三溪記念館 さんけいきねんかん
 建築年：平成元(1989)年
 建築家：大江宏(1913~1989)の設計による展示施設。若き芸術家の支援や大震災後の横浜の復興など多方面にわたって尽力した三溪の業績やゆかりの資料・美術品などを紹介。茶席「望塔亭」、ミュージアムショップも併設しています。
茶席・望塔亭 ぼうとうてい
 三溪記念館ロビーにある茶席。気軽に本格的なお点前(立乳スタイル)での抹茶(10:00~16:00)が楽しめます。

9:30 JR根岸線根岸駅前

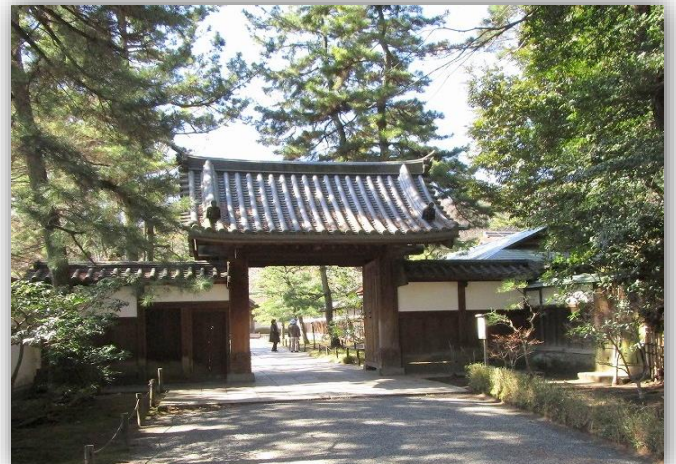


9:50 路線バスにて本牧まで





10:00 三溪園外苑の大池前で 集合写真 (背景は旧燈明寺三重塔<重要文化財>)



三溪園では7名づつ3班に分かれて、ボランティアガイドさんの説明を聞きながら散策。

内苑の入口「御門」



ガイドさんから「御門」の説明を受ける仲間



臨春閣(紀州徳川家の別荘、数寄屋造り、重要文化財)
1649年江戸時代建築、1917年(大正6年)移築



秀吉が京都・大徳寺に母の長寿祈願のために立てさせた寿塔を覆う御堂
1591年桃山時代建築、1905年(明治38年)移築

旧天瑞寺寿塔覆堂(重要文化財)



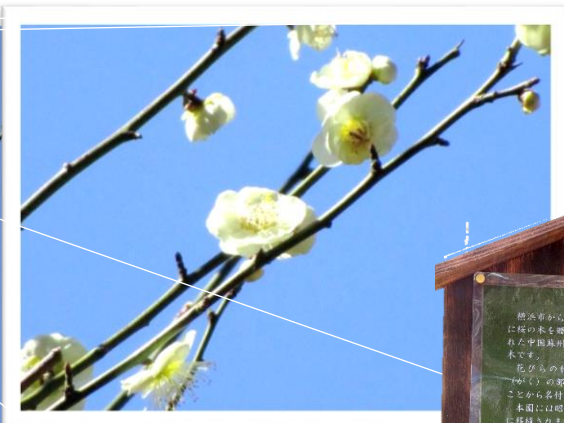
天授院(建長寺の近くにあった心平寺の地蔵堂で、
禅宗様(ぜんしゅうよう)の建物、重要文化財)
1651年建築、1916年(大正5年)移築



聴秋閣(徳川家光・春日局ゆかりの楼閣建築、重要文化財)
1623年江戸時代建築、1922年(大正11年)移築



ガイドさんから説明を聞く



花の萼の部分が緑色のめずらしい梅
写真では緑色があまり見えませんね・・・



白梅も満開でした。



初音茶屋にて熱い麦茶を頂きました。



外苑より旧燈明寺三重塔を望む
1457年室町時代建築、1914年(大正3年)移築



11:15 三溪園の散策を終え、入り口前で待機



三溪園入口前の表札

三溪園をあとにして、再び本牧バス停へ、
本牧より中華街へ路線バスで向かう



中華街は週日の昼間も人出は多く、旧正月の名残りが、街の飾りも派出でした。



総会・昼食会の会場「海南飯店」



12:25 総会にて、難波会計より会計報告
続いて、横山部長より2018年度計画
の発表があり、承認されました。



12:30 昼食を兼ねて懇親会を開催しました。

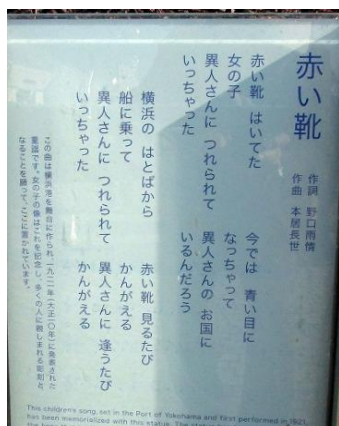


14:00 約1時間半、お腹一杯の料理と適度のアルコールで気分よくなったところでお開きとし、ハイキングとしては終了、解散となりました。

以後、三々五々中華街で買物をした人、山下公園を散策したグループなどありました。



「氷川丸」前にて



「赤い靴」人形の銅像



「赤レンガ倉庫前埠頭」から「横浜港」まで
短いクルージングを楽しまれたグループも
ありました。
(市野さん撮影)

前日の気象予報では風が強いとあり、朝の熊谷周辺では気温も低く、皆心配しながら冬支度をして横浜に向かいました。しかしながら、根岸駅に到着すると、風も弱く陽射しもあり、三溪園に到着する頃には春の暖かさとなりました。

三溪園ではボランティアガイドさんの方々が待って居られ、当初2名の予定でしたが3名待機して頂き、7名づつ3班に分かれて園内を散策、小人数であったため説明も良く聞こえて良かったです。

原三溪が財に飽かして、全国から集めた有名な建築物を広大な土地に配置し、巨大な日本庭園を造り上げた場所ですが、見る位置によって様々な景観が楽しめる場所であり、約1時間の散策では不足のような気がしました。

中華街へ移動した後の総会・懇親会は約1時間半にわたって、料理にお酒に仲間同志の話が弾み、楽しい時間が過ごせたかと思えます。

ただ、帰途、沿線火災の影響で、電車の不通区間ができ、約1時間足止めされた方、代替え路線をうまく乗り継いだ方など大変な思いをされたかと思えますが、無事に皆様帰宅できたようで何よりでした。

ハイキング参加の皆さま、懇親会会参加の皆さま、お疲れさまでした。

次回、4月6日は「秩父・岩根山ハイキング」が美工担当で行われますので、皆さまの参加をお待ちしております。

おまけ

5名は帰途途中で鴻巣駅で途中下車し、鴻巣駅前で展示されている「ビックリひな祭り」を見てきました。




ひな人形は何体飾られているの？

ピラミッドひな壇
1,831体

ステージ上の飾り
492体

全会場で合計約1万体の
ひな人形が飾られています



記： 加藤(ふる伝)